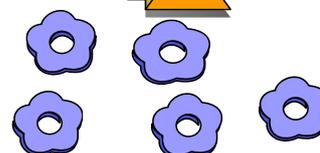


教科担任制について

教科担任制とは何ですか？

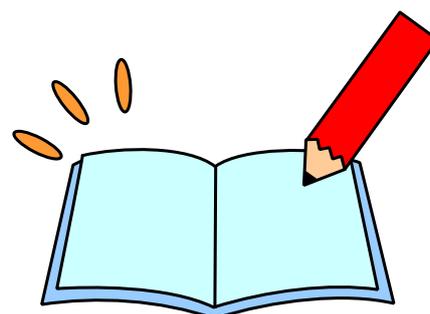


令和4年度（2022年）より、全国の公立小学校の高学年に対し、教科担任制を導入することが決まりました。教科担任制とは、「一人の先生が特定の教科を受け持ち、複数のクラスを教える方法」です。中学・高校では基本的に完全教科担任制がとられています。

どうして教科担任制を行うのですか？

教科担任制の取組の効果は次の4点が挙げられています。

- ①授業の質の向上
- ②小・中学校間の円滑な接続
- ③多角的な児童理解
- ④教師の負担軽減



具体的には、どんなことをするのですか？

今二小では、4・5・6年生、算数、理科、英語、音楽等で教科担任制を実施しています。専科教員を配置し、じっくりと教材研究を行うことで、どのクラスでも高い質の授業が行えるよう工夫しています。

